

# 機差を吸収する先進的多機能金型プラットフォームの研究開発

委託者 中国経済産業局

委託先 財団法人ひろしま産業振興機構

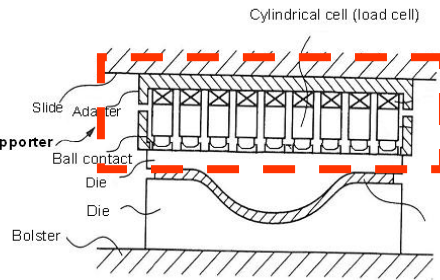
## 研究の目的

自動車用パネルなどの高付加価値高精度な大型の絞り成形品は、我が国プレス産業・金型の独壇場であり、中国・韓国メーカーの価格競争に対し高精度・短納期化で対抗してきた。ところが、プレス機機差のため、高精度な金型は試作ラインで調整・完成した後、量産ライン・納品先で数週間～数ヶ月間の修正や調整作業が必要となっている。海外への展開を含め、我が国の金型メーカーにとって人的・物的資源負担が大きいことが問題となっている。

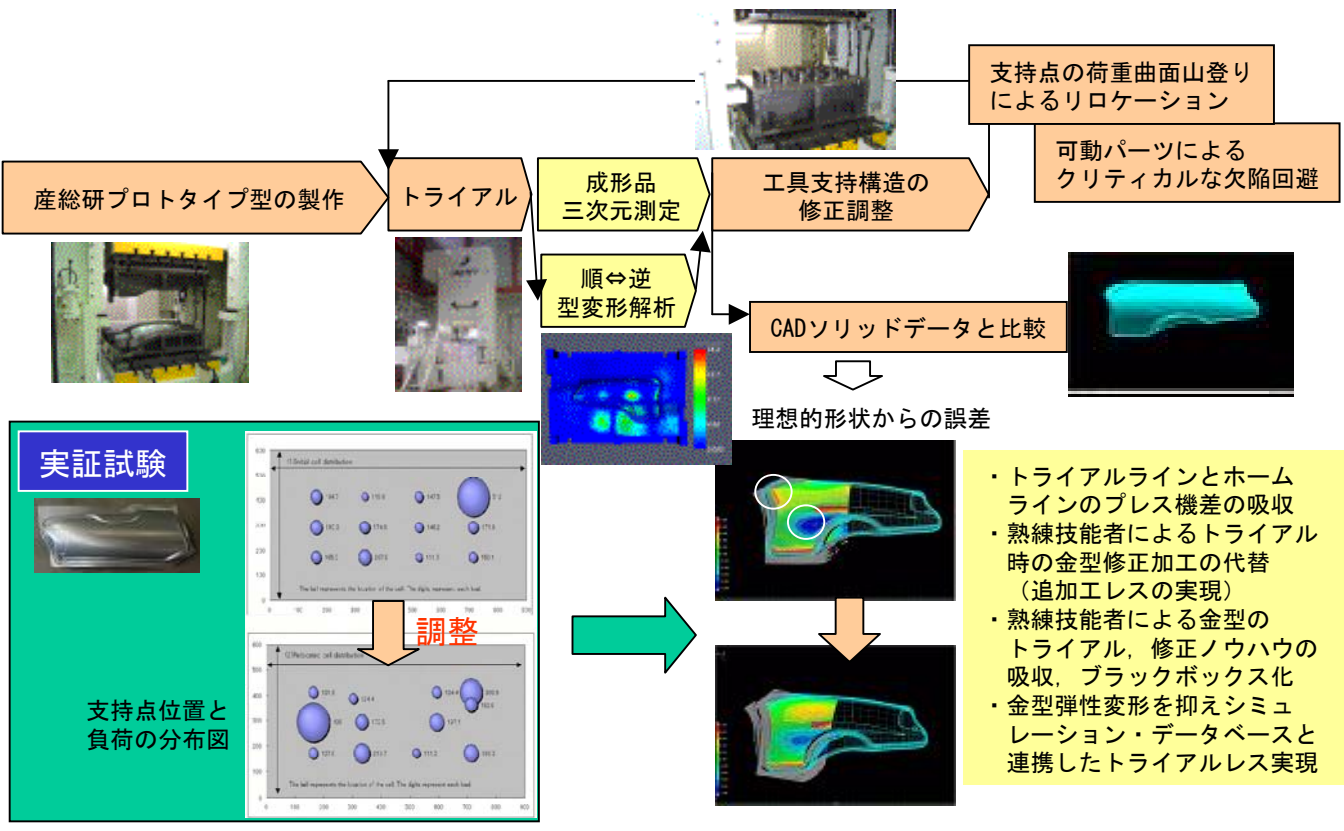
そこで、本研究では、プレス機と金型の間に機能性の高い金型台（金型プラットフォーム）を挿入し、金型台に型裏面の支持位置をリロケーション／能動・受動コントロールする支持ユニットを開発する。これにより、プレス機間の機差を吸収することを試みとともに、金型弾性変形の抑圧・調整を実現させ成形中の金型の実質的表面形状・成形圧力分布を調節し、製品欠陥を回避することを研究の目的とする。

## 研究開発の概要

先進的多機能  
金型プラットフォーム



↑ プレス機スライド  
↓ プレス機ベッド  
(クッション)



**実証試験**

支持点位置と負荷の分布図

共同研究機関  
企業4社、大学等3機関

広島県立西部工業技術センター  
生産技術アカデミー